

第2日・12/7(木)

開始時刻	A室(レインボーホール)	B室(舞鶴の間 BC)	C室(舞鶴の間 A)
	講演No. CI機関(3) 座長:山本 寿英(マツダ)	講演No. SI機関(3) 座長:飯島 晃良(日本大学)	講演No. ガス機関(1) 座長:河原 伸幸(岡山大学)
9:00	47 遺伝的アルゴリズムを用いた予混合化ディーゼルエンジンの燃焼騒音と熱効率の最適化 天沼 泰将(北海道大学)	59 ガソリンサロゲート燃料簡略反応機構の構築 酒井 康行(福井大学)	71 天然ガス希薄燃焼エンジンの副室より噴出する既燃ガス噴流進展の解明 山下 裕都(徳島大学)
9:25	48 メイン噴射分割によるディーゼル機関の熱効率向上 堀部 直人(京都大学)	60 エンジンの燃焼促進を実現する為の燃料分子の研究 宮元 敬範(トヨタ自動車)	72 急速圧縮膨張装置による副室式点火の燃焼特性に及ぼす圧力および燃料性状の影響 山元 太聖(大分大学)
9:50	49 低酸素濃度雰囲気下における高圧スプリット噴射がディーゼル噴霧の混合気形成と燃焼に及ぼす影響 矢崎 真太郎(広島大学)	61 Neural network-based combustion phase prediction in SI gasoline engines Yahui Zhang(Sophia University)	73 急速圧縮膨張装置を用いた天然ガス機関の燃焼特性に関する研究 田那村 正志(早稲田大学)
10:15	50 ディーゼルエンジン制御モデルにおける燃料噴射段数の拡張 高橋 幹(東京大学)	62 最尤推定に基づく確率点火時期制御とCPU-FPGA Dual-Platformによる実現 趙 愷(上智大学)	74 副室式天然ガス希薄燃焼エンジンにおける副室内燃焼の観察 片山 智史(大阪ガス)
10:40	休憩		
	講演No. CI機関(4) 座長:佐藤 進(東京工業大学)	講演No. SI機関(4) 座長:市 聡顕(川崎重工業)	講演No. ガス機関(2) 座長:田上 公俊(大分大学)
10:50	51 液滴蒸発モデルを用いた実在燃料のセタン指数と燃焼性に関する数値解析 高木 正英(海上技術安全研究所)	63 ガソリン高圧噴射を用いた高圧縮比エンジンの燃焼技術 第一報 藤川 竜也(マツダ)	75 低カロリーガスをを用いた過給機付き小型ガスエンジンにおける高効率・低エミッション化の基礎研究(第3報) 加藤 遼悟(同志社大学)
11:15	52 ディーゼルエンジンから排出されるナノ粒子の粒径や成分に及ぼす燃料の影響 六川 祐喜(帝京大学)	64 ガソリン高圧噴射を用いた高圧縮比エンジンの燃焼技術 第二報 神長 隆史(マツダ)	76 パイロット噴霧着火式天然ガスエンジンの着火・希薄燃焼に関する研究 高橋 貴洗(近畿大学)
11:40	53 高速サンプリング及びFHR-TEM解析によるディーゼル噴霧火炎周辺部すす粒子酸化過程の調査 遠山 義明(明治大学)	65 高タンブルガソリンエンジンにおける筒内流動のサイクル間変動に与えるタンブル渦拳動の影響 松田 昌祥(慶應義塾大学)	77 SIBS法による水素エンジンでの点火プラグ近傍プラズマ分光解析 谷 広貴(岡山大学)
12:05	54 講演取り下げ	66 高速PIV計測による低負荷時における燃焼サイクル変動要因の検討 保木本 聖(千葉大学)	78 水素直噴火花点火機関における水素噴流と燃焼の数値解析 陰山 和氣(岡山大学)
12:30	休憩		
	講演No. CI機関(5) 座長:相澤 哲哉(明治大学)	講演No. 潤滑 座長:八木 和行(九州大学)	講演No. 圧力振動・騒音 座長:岡崎 正夫(クボタ)
13:30	55 燃焼可視化装置によるディーゼル噴霧燃焼に及ぼす燃料噴射ノズル内部構造の影響の調査 中川 陽平(岡山大学)	67 ビストンパターンコーティングが潤滑状態と摩擦に及ぼす影響(第3報) 山坂 浄成(東京都市大学)	79 統計分析を用いた過給副室式ガスエンジンのシリンダ内圧力振動メカニズムの解明 高居 明弘(東京大学)
13:55	56 燃料噴射圧力と雰囲気条件が小型定容燃焼容器中の噴霧火炎に与える影響 齋藤 湧太(東海大学)	68 ビストンパターンコーティングが潤滑状態に及ぼす影響(第4報) 石澤 星治(群馬大学)	80 エンジンブロワの動弁系がエンジン構造各部の振動・騒音特性に及ぼす影響 射場 脩太(山口大学)
14:20	57 ディーゼル燃焼に及ぼす燃料噴霧への空気導入制限の効果 工藤 有吾(日野自動車)	69 エンジンオイルの蒸発特性に関する研究(第二報) 中村 太貴(東京都市大学)	81 シェブロンノズルによるターボジェットエンジンの性能およびジェット騒音への影響 玉田 岳洋(金沢工業大学)
14:45	58 高温既燃ガスのディーゼル噴霧火炎根元への再エントレイン量の推定 冬頭 孝之(豊田中央研究所)	70 フォトクロミズムを用いた油膜挙動可視化手法の開発と可視化エンジンへの適用 倉辻 風樹(東海大学)	
15:10	休憩		
15:20	フォーラム 司会:村瀬 英一(九州大学) 全体テーマ「高効率レース用エンジン」 ①:「レース用高負荷希薄燃焼におけるガス流動と混合気形成」 松村 基宏(ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル) ②:「世界耐久選手権用高効率エンジン開発」 田中 淳成(トヨタ自動車) ③:「国内レース用エンジンの開発」 江藤 大二朗(本田技術研究所)		
17:30	休憩		
17:50	懇親会(B・C室 舞鶴の間)		